

ウポポイ誘客促進戦略の構成

第1章 戦略策定の意義

- 第1節 民族共生象徴空間（ウポポイ）について
（1）ウポポイの意義と役割 （2）ウポポイ来場者の推移
- 第2節 戦略の必要性 第3節 有識者検討会における議論 第4節 戦略の構成

第2章 「6つの視点」による誘客戦略

- 第1節 「6つの視点」の設定
第2節 「6つの視点」における現状と課題
第3節 「6つの視点」による誘客施策の方向性と主要な誘客施策

「6つの視点」により整理し、戦略的・効果的な誘客施策を展開

- ①コンテンツ ②受入環境
- ③アクセス・旅行導線 ④情報の質・量
- ⑤意識・人材 ⑥関係者との共創・ネットワーク

第3章 「5つのセグメント」による誘客戦略

- 第1節 「5つのセグメント」の設定
第2節 「5つのセグメント」における現状と課題
第3節 「5つのセグメント」による誘客施策の方向性と主要な誘客施策

「5つのセグメント」を設定し、来場者の違いに応じてきめ細やかに対応

- ①白老町 ②道内 ③道外 ④国外
- ⑤教育旅行

第4章 戦略の進捗管理

- ・ 内閣官房が主催する「ウポポイへの来場促進に向けた連絡会議」等の場において、誘客施策の具体化とフォローアップを実施

「6つの視点」による誘客戦略

① コンテンツ（ウポポイ及び周辺において来場者のアイヌ文化への理解が深まるよう提供されるもの）

有識者委員の指摘

- ・ **コンテンツ**が不足
(エンターテインメント性、アイヌの世界観の体験等)
- ・ アイヌの**イントロダクション**（文化等）に関する**情報や説明**が不足

施策の方向性

- ・ **人気マンガやVR**等を活用したコンテンツ・イベント等の企画・実施
- ・ アイヌ文化やウポポイに関する**イントロダクション**の充実



人気マンガの映画化にあわせた衣装展示（R6.2）

② 受入環境（ウポポイ及び周辺において来場者が充実した時間を過ごせるよう提供されるもの）

有識者委員の指摘

- ・ ウポポイ内外で**ワクワク感**や**にぎわい**が不足
- ・ **多様な来場者**に対応した受入環境の整備が必要

施策の方向性

- ・ **白老町と連携したワクワク感・にぎわい創出**
(市街地連携、ポロトミンタラを核としたにぎわい創出等)
- ・ **多様性**に対応した受入環境整備
(外国語案内、ユニバーサル等)



外国語案内を含む外国人来場者対応

③ アクセス・旅行導線（ウポポイへの交通アクセスと来場者の旅程を意識した誘客）

有識者委員の指摘

- ・ ウポポイを**主要な目的地**としない**旅行**の取り込みが不足
- ・ **周辺市町村や観光地**とのネットワークが弱い
- ・ 登別温泉等宿泊地からウポポイへの**交通アクセス**が悪い

施策の方向性

- ・ **「西いぶり」地域と連携**した誘客体制づくり
(旅行見本市への合同出展等)
- ・ **交通アクセス改善**の検討
(シャトルバス運行等)



「西いぶり」地域で連携した情報発信
(ツーリズムEXPOジャパン（R5.10大阪）)

「6つの視点」による誘客戦略

④情報の質・量（広報営業と予約システム）

有識者委員の指摘

- ・三大都市圏や国外での認知度が不足
- ・特に国外向けに効果的な情報発信が行われていない
- ・周辺観光地からの立ち寄りに向けた情報発信が必要

施策の方向性

- ・ターゲットを明確にした広報（公共交通機関、web、エスコンフィールドを活用した広報等）
- ・国外向け情報発信の強化（多言語HPの充実、香港ブックフェアへの出展等）



香港ブックフェア

⑤意識・人材（ウポポイ内の職員の意識と人材育成）

有識者委員の指摘

- ・来場者目線や「おもてなし」意識が不足
- ・来場者が参加したり楽しんだりできる仕掛けが不足
- ・口コミサイト等の意見を受け止める仕組みがない

施策の方向性

- ・来場者目線の徹底、来場者と職員のふれあいや交流の推進（職員研修の実施、来場者参加型舞踊の実施等）
- ・来場者の意見やTripadvisor等の口コミを確認し、運営に反映



来場者とのふれあい

⑥関係者との共創・ネットワーク（ウポポイ外の者（来場者、ファン、地元等）と共働して進める取組）

有識者委員の指摘

- ・白老町や、アイヌ文化の伝承活動が盛んな地域等（関連地域）との連携が不足
- ・ウポポイのファン等とのコミュニティが十分に活用されていない。

施策の方向性

- ・白老町や関連地域との連携強化（町民の利用促進、市街地への誘導、ふるさと納税の活用、ウポポイ相互連携事業等）
- ・ファン層育成の仕組みづくり（特典やイベントの充実等）



令和6年白老町二十歳を祝う会（R6.1）

「5つのセグメント」による誘客戦略

白老町

有識者委員の指摘

- ・白老町との連携不足により地元白老町からの来場が少ない

施策の方向性

- ・地域住民（白老町民）の**日常利用**の促進（園内で気軽に飲食できる場の設置等）

道内

有識者委員の指摘

- ・アイヌ文化等に関する**基礎知識は多い**
- ・高い**認知度が来場に結びついておらず**、ポテンシャルが高い**札幌圏**からの来場も少ない

施策の方向性

- ・「ウポポイに行くまでもない」と考えている層に対して、**来場のきっかけづくり**
- ・来場ポテンシャルの高い**札幌圏**からの誘客

道外

有識者委員の指摘

- ・アイヌ文化等に関する**基礎知識は少ない**
- ・ウポポイの**認知度が十分には高くなく**、上昇の余地がある
- ・ウポポイを認知している層に対する**来場の動機付け**が不十分

施策の方向性

- ・ウポポイが訪問先の候補となり得るような**認知度の獲得**
- ・周辺観光地等からの**立ち寄り需要**の獲得

国外

有識者委員の指摘

- ・「**商流**」を踏まえた効果的な情報発信やプロモーションが必要
- ・**多様な来場者**に対応した受入環境が整っていない
- ・**効果的な情報発信**が行われていない

施策の方向性

- ・**BtoCプロモーション**の実施
- ・**多様な来場者**に対応した受入環境の整備
- ・**香港、台湾等**を重点ターゲット地域に設定

教育旅行

有識者委員の指摘

- ・**教育旅行のニーズ**に対応したコンテンツ、**児童生徒や学生が楽しめる**コンテンツが用意されていない。
- ・**事前学習なし**では**理解が難しい**

施策の方向性

- ・**PBL**（問題解決型学習）を視野に入れたコンテンツの充実
- ・学校や教員のニーズに応じた**事前学習・事後フォローアップ**の提供

内閣官房、文化庁、北海道、白老町、(公財)アイヌ民族文化財団等と連携して
令和6年度より施策を推進